

調整機能

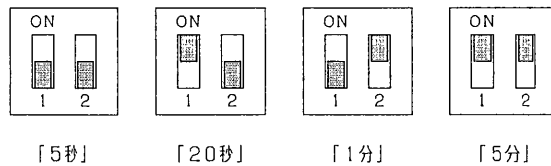
① 照度調整ボリュームについて

- ・周囲の明るさに応じてセンサが動作する照度を調整します。
- ・ボリュームは強く回しすぎないようにしてください。

標準の明るさより暗くなってから照明を点灯させたい場合に任意の位置に設定してください。	●印は標準位置ですので通常はこの位置でご使用下さい。出荷時の設定はこの位置になっています。	標準の明るさより明るいときから照明を点灯させたい場合に任意の位置に設定してください。

② 出力時間切換スイッチについて

- ・信号の出力時間は下図のようなスイッチ位置により4段階に設定できます。(出力時間はディレイタイマー式になっています。)



推奨設定時間	設置場所
5秒	(動作テスト時)
20秒	廊下や階段等の人が通過する場所
1分	洗面所等の人の動きが少ない場所
5分	トイレ等のさらに人の動きが少ない場所

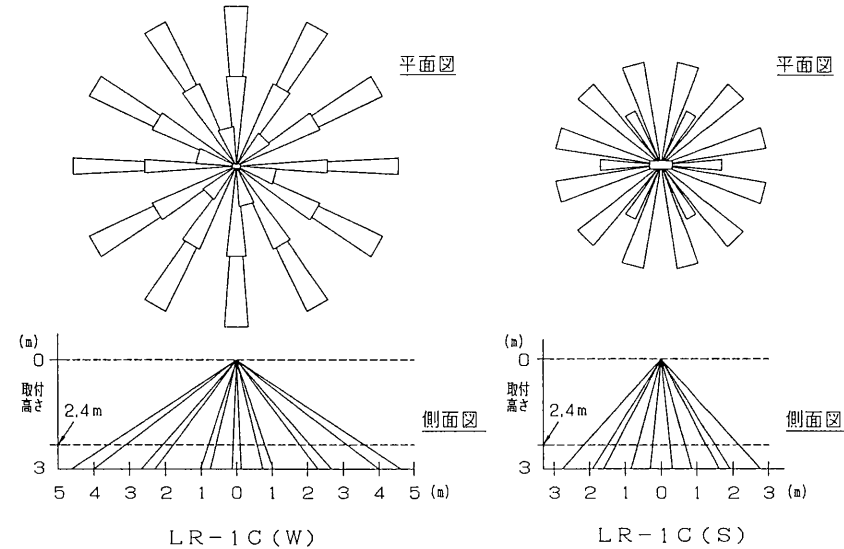
なお、出荷時には20秒に設定されています。

ご注意

本品は、人体からの熱エネルギーを感じて動作する人体感知センサーのため、次の注意を守ってください。

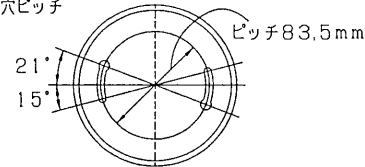
1. 次の場所には、取付けないでください。
 - ① 太陽の直射が当たる場所。
 - ② エアコンやストーブの近くなどの急激な温度変化のある場所。
 - ③ 水・湿気・油などのかかる場所。
 - ④ 検知エリアがカーテン、ガラス、つい立て等でさえぎられるような場所。
2. 屋外ではご使用にならないでください。
3. 取付け高さが3mを越えないようにしてください。
4. 壁面には取付けないようにしてください。

検知エリア



設置方法

- ① ロックネジをゆるめてカバーをはずしてください。
- ② 本体を天井に取付け、結線をしてください。取付穴ピッチ



- ③ 照度調整ボリュームおよび出力時間切換スイッチにより任意の設定にしてください。
(出荷時 照度調整ボリューム : 中間
出力時間切換スイッチ : 20秒)
- ④ カバーを取付け、電源を入れてください。電源投入後、約60秒間動作表示灯が点滅し、その後消灯します。—ウォームアップ

動作試験方法

MESLシステムの設定が完了してから、次の確認をしてください。

- ① 本体内部の照度調整ボリュームおよび出力時間切換スイッチを下記の通りに設定してください。
照度調整ボリューム : 「DAY」側
(右にいっぱい)に回す。
出力時間切換スイッチ : 「5秒」に設定。
- ② 検知エリアから離れ照明が消灯するのを待ちます。
- ③ 照明が消灯した後、再び検知エリアに入ります。動作表示灯が点灯し、照明が点灯したら動作試験終了です。
- ④ 動作試験終了後は、「照度調整ボリューム」「出力時間切換スイッチ」を調整してください。

オプテックス(株)製

承認 APPROVED BY 	検閲 CHECKED BY 	名称 TITLE ライティングセンサ仕様書(その2)	
設計 DESIGNED BY 	製図 DRAWN BY 	形名 MODEL NO. LR-1C(W/S)	M-
TOSHIBA 東芝ライテック株式会社 TOSHIBA LIGHTING & TECHNOLOGY CORP.		図面番号 DRAWING NO. E-CTM-003066-1	
		第三角法 3RD ANGLE PROJECTION	尺度 SCALE
保管 REGISTERED			